

11月18日は土木の日

「土木」の2文字を分解すると「十一」と「十八」になることから、11月18日は「土木の日」と定められています。土木は、道路、橋、トンネル、住宅、公園などの整備や、土砂崩れなどに対する防災など、私たちの暮らしを支える大切な役割を担っています。皆さんに土木への理解をより深めていただくため、「人・自然・歴史」触れ合いがあるまちづくり」をテーマに、「土木の日」に合わせてさまざまなイベントを行いました。

11月
13日(土)

浜町土木パネル・模型展

会場◎長崎市ベルナード観光通り

土木の役割や県内で実施している土木事業をわかりやすく紹介したパネルや模型を展示しました。クイズラリーやキッズコーナー、工業高校の生徒たちによる木のおもちゃ作りコーナーなどもあり、たくさんの方々にご来場いただきました。



パネル展示



長崎駅周辺の模型展示



キッズコーナー



木のおもちゃを組み立てよう



九州新幹線鈴田トンネル



一般国道202号橋梁整備工事(江上橋上部工)



伊王島大橋橋梁整備工事

普段は見ることもできない県内の土木現場等を見学するバスツアーを行いました。長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、大村市から出発する5つのコースにたくさんの方々のご参加をいただきました。

11月
14日(日)

土木現場見学会

県内各地で
いろんなイベントが
開催されました。

